

演奏会レポート

◆Eポニー・かつしか25周年記念

第9回定期演奏会(4.11)

EPかつしか会長 上原成介

当初10年間は、団員が集まらず定期演奏会も開けなかったようです。また、練習会場が定まらずにうろうろしていたことがたびたびあったと聞いています。次の15年で、楽団の体裁も少し整いましたが、相変わらず団員は15名程度でこの間NHK,TBSに2回TV出演し、全国ネットでライブ放映されたことが印象に残ります。



＜演奏会プログラム＞

葛飾区とウイーン市のフロリズドルフ区は、友好都市宣言をしています。それで、第1部のクラシック曲ではウイーン気質等ウイーンにちなんだ3曲。映画音楽ではタラのテーマなど5曲、第2部ではリズムの競演ということで、スタートはビギンザビギン、続いてブルータンゴ、ブラジルなど6曲、最後はジャズの茶色の小瓶で締めました。アンコールはA列車でいこう。いずれもリズムに乗れずに苦労した団員もいたようです。

会場の皆さんに挨拶するのに今回は趣向を変えて、麦の歌を演奏しながら団員ひとりずつステージを降り客席を通りロビーにてお待ちするという方法をとりました。これは、なかなか好評で次回からもやろうかと思います

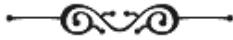
＜チャリティー募金＞

東日本大震災を上回る金額が集まり、全額葛飾区福祉協議会に寄付しました。チャリティーコンサートとしては、成功したのではないかな～と自負しています。

＜これから＞

団設立の目的にあるように、第一に音楽を通じ団員の親睦をはかること。それから、地域の皆さんに気楽に演奏を楽しんでいただくことにあると思います。

和気あいあいに楽しくね～が私たちの願いです！



◆つくばシニアアンサンブルの第一回定期演奏会(4.18)

取手SE 宮崎 正

リハーサルから聞かさせて頂きました。団員の皆様、緊張されていたご様子、ホールの外で聴いていましたが中々、本調子にならない。午後1時30分開場・2時開演、開場の時間近くになっても椅子は空いていました。

ところが、開演の時間頃になりましたら、お客様がどっと押し寄せて参りました。椅子はほぼ満席になりました。



演奏もリハーサルとは全然違い、素晴らしい演奏になりました。大きく分けますと3部構成です。第一部クラシック、世界の民謡。第二部日本の名曲。第三部ラテンポップス・映画音楽です。

アンコールを入れて23曲、素敵な時間を過ごさせて頂きました。

◆成田シニアアンサンブル「青空」

2014年12月20日（土）成田国際文化会館小ホールにて、株成田新聞販売主催の第四回「東日本大震災復興支援チャリティ」が開催されました。

出演は107年の伝統ある「早稲田大学グリークラブ」OB合唱団の一つ「俱楽部グリー」による「みんなで歌おう、クリスマスファミリーコンサート」でした。

私ども「成田シニアアンサンブル青空」は団設立一年一寸のヨチヨチですが、「俱楽部グリー」の寛大なはからいで出演の機会を得ました。



ステージは四部構成で「俱楽部グリー」の軽妙な楽しい司会で進行しました。第一部は「慕情・はるかなるアモ」等かってのヒット曲を円熟実のある重厚な歌声で観客を魅了し、第三部は時を得た「赤鼻のトナカイ・サンタが街にやってくる」等のクリスマスソングを観客と歌い、会場が一つになりました。われわれ「青空」も「きよしこの夜」の伴奏でコラボし、心地よい緊張のなか、敬虔な気持ちで演奏が出来ました。

第二部は我々「青空」のステージで、「すばる・世界民謡・サトウマミ・シャレード・また君に恋してる・ビーリーブ」を演奏しました。ご祝儀含みと想いますが、たくさんの拍手を頂きました。第四部は「青春ドーレーと、この街で千の風になつて」等で会場は最高潮に盛り上がりしました。最後は「青空」の伴奏で全員に「ふるさと」を歌って頂きました。

正に懐の大きな横綱の胸を借りた、貴重な演奏会の体験が出来た一日でした。